

2019年度

坂井中学校スクールプラン

校訓 誠実 創造 協和 錬磨

教育目標 創造的で活力ある社会の形成をめざし、確かな学力と健康で心身共に逞しく、豊かな感性と自立心に富んだ、郷土愛に満ちた人づくりに努める。

めざす学校像

- (1) きれいな学校
 - ・清掃が行き届き整理整頓された気持ちよい学校
- (2) 明るい学校
 - ・大きな声で挨拶ができ、校歌が響き渡る学校
 - ・学校行事、生徒会活動や部活動が主体的で活発な学校
- (3) 落ち着いた学校
 - ・ベル席学習ができる学校
 - ・授業に集中して学習できる学校
- (4) 地域から信頼される学校
 - ・家庭や地域との連携を密にする学校
 - ・地域と協力して教育活動に取り組む学校

めざす生徒像 よく考え 心豊かで 何事にも全力で取り組む生徒

保護者の願い

教師の願い

重点目標

研究主題 「通うのが楽しい学校づくり」を目指して
～分かる授業と生徒の主体的・対話的活動を通して～

確かな学力	明るく落ち着いた生活	豊かな心	健康な心と体	開かれた学校
<ul style="list-style-type: none"> ○基礎・基本の定着と主体的・対話的で深い学びの授業実践 ○読書活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○望ましい人間関係づくり・学級集団づくり ○不登校・いじめ問題の未然防止 	<ul style="list-style-type: none"> ○キャリア教育の充実 ○道徳的実践力の育成と人権教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○ネット社会における情報モラル教育の充実 ○校内外での安全安心な生活 	<ul style="list-style-type: none"> ○積極的な情報発信、学校公開 ○保幼・小・高との連携と地域人材の活用

具体的な取り組み

<ul style="list-style-type: none"> ・導入・発問の工夫や教材開発・ICT機器を活用し、基礎・基本の徹底を図る ・生徒が主体的で「分かる・できる」が実感できる授業を行う ・対話的な学習場面を設定し、「考えを高め合う授業」を行う ・朝読書を継続し読書活動の充実を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒主体の活動を重視した特別活動等により、自主性を育てる ・ピア・サポート活動等を取り入れて望ましい人間関係づくりを行う ・教育相談活動を通して生徒理解に努める ・「子どもの声」調査を分析し魅力ある学校づくりを推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・希望学を活用して、キャリア教育の充実を図る ・福祉、環境等に関わる活動を通し、奉仕と生命尊重の心を育てる ・道徳の時間を柱にして道徳教育の充実を図る ・個を大切にする特別支援教育や人権教育の充実を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健教育、食育等により、健康的な体づくり、生活づくりを進める ・ネット安全教室等を実施し、健全なネット利用を考える力を培う ・自然災害・不審者等に対する実効性のある訓練等を実施する ・登下校における交通事故防止の徹底を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・学年だより・ホームページ等により適切に情報を発信する ・授業や学年行事などに地域の人材を積極的に活用する ・保幼・小・高との交流活動等によりスムーズで継続的な関係づくりに努める ・学校評価の充実を図り、教育活動の改善に努める
--	---	--	---	--

数値目標

<ul style="list-style-type: none"> ・授業が「分かる」と感じている生徒90%以上 ・図書室の貸し出し冊数一人15冊以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・望ましい人間関係が形成されていると感じている生徒80%以上 ・学校に通うことが楽しいと感じる生徒90%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人を大切にしていると感じている生徒80%以上 ・夢や目標を持っている生徒が80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康で安全な生活に心がける生徒が80%以上 ・安全なネット利用について取り組んだ生徒90%以上 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校は教育内容を適切に伝えていると答える保護者が80%以上 ・保幼小中連携を意識して取り組む教員90%以上
--	---	---	---	---

〈業務改善のための取組〉

- ・ノー残業デーの実施による計画的な校務の推進
- ・定期的な情報共有による諸会議等の簡素化や時間短縮
- ・校内LANを活用した情報伝達による事務処理の迅速化